

2023年10月19日
株式会社 建設環境研究所

合意形成サポートのための“景観作成 簡易 VR サービス”の提供を開始

株式会社建設環境研究所(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:浦川 雅太、以下 建設環境研究所)は、合意形成サポートのための“景観作成 簡易 VR サービス”の提供を開始しました。

風力発電事業における環境アセスメントや、各種工事の計画段階では、住民説明や有識者との協議など、様々なシーンで合意形成サポートのニーズがあります。将来景観についての共通認識を容易に得るための技術として、3DモデリングやVR(仮想現実)等がありますが、これらはコストや難易度の点で手軽とは言えません。建設環境研究所では、円滑な合意形成をサポートするために、いくつかの簡易VRを開発しました。

全方位写真(360度写真)をベースにアニメーションを組み込んだVRでは、Windows標準ソフトで誰でも自由に視方向を変えることができます。ゲームエンジンをベースにしたVRでは、自由に視点場を移動することができます。地形のみで簡易に作成するか、必要に応じて建物や樹木で景観を作りこむか、用途と予算に応じて提案いたします。

《サービス紹介動画》

<https://www.youtube.com/watch?v=smZA57e5Tc4>

[建設環境研究所におけるDXの取り組み]

建設環境研究所では、環境アセスメントの専門家集団と、DXを担うITの専門部署(高度情報対策室 室長:野村 大祐)を擁し、両者の積極的な協力により先進的な取り組みを幅広く行っています。現場業務とIT技術の両方を理解し、組織の変革プロセスを適切に管理することによって、内製によるスピード感あるDXを実現しています。



全方位写真+アニメーションを活用して簡易 VR で表現した景観イメージ



ゲームエンジンを活用して簡易 VR で表現した景観イメージ





ゲームエンジンを活用して簡易 VR で表現した洋上風力稼働後の景観イメージ

《サービス紹介動画》

<https://www.youtube.com/watch?v=smZA57e5Tc4>

お問い合わせ先

株式会社 建設環境研究所 営業部

<https://www.kensetsukankyo.co.jp/contact.html>

※記載されている会社名、団体名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

以上